テーマ	演題名言語	抄録言語	発表言語	スライド言語
会長シンポジウム	灰色日日田		九农日品	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
Cancer Genomics: from Bed to Bench and BackAgain		英語必須	英語	英語
がん薬物療法専門医1000人到達記念企画① 「がん薬物療法専門医に望む」(案)	英題と和題	日本語	日本語	日本語
	央越と和越 どちらも必須		日本語	
がん薬物療法専門医1000人到達記念企画② 「がん薬物療法専門医のキャリアパス(米国に学ぶ)」(案)		可能な限り英語	Ken Kobayashi先生のみ 英語	可能な限り英語
스트 : , , , , , , , , , , , , , , , , , ,				
合同シンポジウム 日本臨床腫瘍学会/日本癌学会/日本がん分子標的治療学会		英語	日本語	英語
日本臨床腫瘍学会/日本徳学会/日本がんが子標的活療学会 日本臨床腫瘍学会/日本製薬医学会/抗悪性腫瘍薬開発フォーラム		<sup>央語</sup> 可能な限り英語	日本語	・ 可能な限り英語
日本臨床腫瘍学会/日本血液学会		英語必須	可能な限り英語	英語
日本臨床腫瘍学会/日本乳癌学会		可能な限り英語	日本語	可能な限り英語
日本臨床腫瘍学会/日本放射線腫瘍学会	 英題と和題	英語必須	英語を推奨	英語
日本臨床腫瘍学会/日本サイコオンコロジー学会	どちらも必須	可能な限り英語	日本語	可能な限り英語
日本臨床腫瘍学会/日本緩和医療学会		可能な限り英語	日本語	可能な限り英語
ASCO/JSMO Joint Symposium		英語必須	英語	英語
Asia & Oceania Joint Symposium (CSCO/KACO/SSO/JSMO)		英語必須	英語	英語
ESMO/JSMO Joint Symposium "Immune Checkpoints Inhibitor"		英語必須	英語	英語
インターナショナル・シンポジウム				ı
Science-based Management of Malignant Lymphoma				
肺がんの新しい分子標的治療薬			英語	英語
EGFR遺伝子変異陽性肺がんとEML4-ALK肺がんにおけるTKI選択と新しい治療戦略 切除不能再発胃がんに対する化学療法の展開	_	英語		
切除个能再発育かんに対する化字療法の展開  New paradigm in colorectal cancer treatment	ᄬᄧᆚᇎ			
Current status and future prospectives in treatment for pancreatic cancer	英題と和題 どちらも必須			
分子病態から見る乳がん薬物療法の展望				
Towards global clinical trial to establish new standard of care for head and neck cancer				
去勢抵抗性前立腺がんをどう治療すべきか?				
バイオマーカー				
シンポジウム				
レギュラトリー・サイエンス		英語必須	日本語	英語
アカデミア発の抗体医薬・細胞治療等の臨床開発のピットホール 遺伝性腫瘍のよりよい診療をめざして		可能な限り英語	日本語	可能な限り英語
遺伝性腫瘍のよりよい診療をめるして 臨床試験グループにおける基盤整備		可能な限り英語	日本語	可能な限り英語
PRO-CTCAE		英語必須	日本語	英語
肺がん:バイオロジーから臨床への挑戦		英語	日本語	英語
ゲノム解析などを用いた大腸がん分子標的治療薬の最適化		可能な限り英語	日本語	可能な限り英語
頭頸部がん治療開発における新展開		英語必須	日本語	英語
卵巣がんに対する新規治療法の展開		英語必須	英語を推奨	英語
軟部肉腫治療におけるチーム医療の構築	# 87 1 7-87	可能な限り英語	日本語	可能な限り英語
分子イメージングと治療効果予測・予後予測		英語必須	日本語ただし総合討論は英語	英語
	英題と和題 どちらも必須		日本語	
	こりりも必須	英語	Vitaly Kochin先生のみ	英語
がん免疫制御の現況と次なるホープ	こりりも必須	英語		
	こうらも必須		英語	
がん幹細胞の分子標的・免疫制御の新展開	こうらも必須	可能な限り英語	英語 日本語	可能な限り英語
がん幹細胞の分子標的・免疫制御の新展開 支持療法におけるBeyond Evidenceを目指したチーム力の向上 ~ 会場参加型のCase Study ~	<b>とららも必須</b>	可能な限り英語可能な限り英語	英語       日本語       日本語	可能な限り英語 可能な限り英語
がん幹細胞の分子標的・免疫制御の新展開 支持療法におけるBeyond Evidenceを目指したチーム力の向上 ~ 会場参加型のCase Study ~ 分子標的治療薬の有害事象対策	こうらも必須	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語	英語       日本語       日本語       日本語	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語
がん幹細胞の分子標的・免疫制御の新展開 支持療法におけるBeyond Evidenceを目指したチーム力の向上 〜 会場参加型のCase Study 〜 分子標的治療薬の有害事象対策 医師が考える「抗がん薬」の止め時と患者サポート	こうらも必須	可能な限り英語可能な限り英語	英語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語
がん幹細胞の分子標的・免疫制御の新展開 支持療法におけるBeyond Evidenceを目指したチームカの向上 ~ 会場参加型のCase Study ~ 分子標的治療薬の有害事象対策	<b>と</b> つらも必須	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語	英語       日本語       日本語       日本語	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語
がん幹細胞の分子標的・免疫制御の新展開 支持療法におけるBeyond Evidenceを目指したチーム力の向上 〜 会場参加型のCase Study 〜 分子標的治療薬の有害事象対策 医師が考える「抗がん薬」の止め時と患者サポート 抗がん薬の臨床薬理学研究	こっちも必須	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 英語必須	英語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 英語
がん幹細胞の分子標的・免疫制御の新展開 支持療法におけるBeyond Evidenceを目指したチーム力の向上 ~ 会場参加型のCase Study ~ 分子標的治療薬の有害事象対策 医師が考える「抗がん薬」の止め時と患者サポート 抗がん薬の臨床薬理学研究 がんのリハビリテーションの進歩	こっちも心が 	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 英語必須 可能な限り英語	英語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 英語 英語
がん幹細胞の分子標的・免疫制御の新展開 支持療法におけるBeyond Evidenceを目指したチーム力の向上 ~ 会場参加型のCase Study ~ 分子標的治療薬の有害事象対策 医師が考える「抗がん薬」の止め時と患者サポート 抗がん薬の臨床薬理学研究 がんのリハビリテーションの進歩 がん診療の支持療法としての口腔管理	こっちも心が須	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 英語必須 可能な限り英語 可能な限り英語	英語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 英語 英語 可能な限り英語 可能な限り英語
がん幹細胞の分子標的・免疫制御の新展開 支持療法におけるBeyond Evidenceを目指したチーム力の向上 ~ 会場参加型のCase Study ~ 分子標的治療薬の有害事象対策 医師が考える「抗がん薬」の止め時と患者サポート 抗がん薬の臨床薬理学研究 がんのリハビリテーションの進歩 がん診療の支持療法としての口腔管理 地域医療とがん診療連携拠点病院整備 がんサバイバーシップを科学する ~ 研究と実践の橋渡しを目指して	こうらも必須	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 英語必須 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語	英語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語
がん幹細胞の分子標的・免疫制御の新展開 支持療法におけるBeyond Evidenceを目指したチーム力の向上 ~ 会場参加型のCase Study ~ 分子標的治療薬の有害事象対策 医師が考える「抗がん薬」の止め時と患者サポート 抗がん薬の臨床薬理学研究 がんのリハビリテーションの進歩 がん診療の支持療法としての口腔管理 地域医療とがん診療連携拠点病院整備 がんサバイバーシップを科学する ~ 研究と実践の橋渡しを目指して	こっちも心が見	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 英語必須 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語	英語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語
がん幹細胞の分子標的・免疫制御の新展開 支持療法におけるBeyond Evidenceを目指したチーム力の向上 ~ 会場参加型のCase Study ~ 分子標的治療薬の有害事象対策 医師が考える「抗がん薬」の止め時と患者サポート 抗がん薬の臨床薬理学研究 がんのリハビリテーションの進歩 がん診療の支持療法としての口腔管理 地域医療とがん診療連携拠点病院整備 がんサバイバーシップを科学する ~ 研究と実践の橋渡しを目指して パネル・ディスカッション	英題と和題	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 英語必須 可能な限り英語 可能な限り英語 日本語または英語 日本語または英語	英語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 英語 可能な限り英語 可能な限り英語 日本語または英語 日本語または英語
がん幹細胞の分子標的・免疫制御の新展開 支持療法におけるBeyond Evidenceを目指したチーム力の向上 ~ 会場参加型のCase Study ~ 分子標的治療薬の有害事象対策 医師が考える「抗がん薬」の止め時と患者サポート 抗がん薬の臨床薬理学研究 がんのリハビリテーションの進歩 がん診療の支持療法としての口腔管理 地域医療とがん診療連携拠点病院整備 がんサバイバーシップを科学する ~ 研究と実践の橋渡しを目指して パネル・ディスカッション コンパニオン診断 甲状腺がんにおける分子標的薬の現状と今後の展開 がん治療における中心静脈ポートの適応とは		可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 英語必須 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語	英語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語
がん幹細胞の分子標的・免疫制御の新展開 支持療法におけるBeyond Evidenceを目指したチームカの向上 ~ 会場参加型のCase Study ~ 分子標的治療薬の有害事象対策 医師が考える「抗がん薬」の止め時と患者サポート 抗がん薬の臨床薬理学研究 がんのリハビリテーションの進歩 がん診療の支持療法としての口腔管理 地域医療とがん診療連携拠点病院整備 がんサバイバーシップを科学する ~ 研究と実践の橋渡しを目指して パネル・ディスカッション コンパニオン診断 甲状腺がんにおける分子標的薬の現状と今後の展開 がん治療における中心静脈ポートの適応とは 化学療法時のHBV再活性化対策の現状	英題と和題	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 英語必須 可能な限り英語 可能な限り英語 日本語または英語 日本語または英語	英語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 英語 可能な限り英語 可能な限り英語 日本語または英語 日本語または英語
がん幹細胞の分子標的・免疫制御の新展開 支持療法におけるBeyond Evidenceを目指したチーム力の向上 ~ 会場参加型のCase Study ~ 分子標的治療薬の有害事象対策 医師が考える「抗がん薬」の止め時と患者サポート 抗がん薬の臨床薬理学研究 がんのリハビリテーションの進歩 がん診療の支持療法としての口腔管理 地域医療とがん診療連携拠点病院整備 がんサバイバーシップを科学する ~ 研究と実践の橋渡しを目指して パネル・ディスカッション コンパニオン診断 甲状腺がんにおける分子標的薬の現状と今後の展開 がん治療における中心静脈ポートの適応とは 化学療法時のHBV再活性化対策の現状	英題と和題	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 英語必須 可能な限り英語 可能な限り英語 日本語または英語 日本語または英語	英語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 英語 可能な限り英語 可能な限り英語 日本語または英語 日本語または英語
がん幹細胞の分子標的・免疫制御の新展開 支持療法におけるBeyond Evidenceを目指したチームカの向上 ~ 会場参加型のCase Study ~ 分子標的治療薬の有害事象対策 医師が考える「抗がん薬」の止め時と患者サポート 抗がん薬の臨床薬理学研究 がんのリハビリテーションの進歩 がん診療の支持療法としての口腔管理 地域医療とがん診療連携拠点病院整備 がんサバイバーシップを科学する ~ 研究と実践の橋渡しを目指して パネル・ディスカッション コンパニオン診断 甲状腺がんにおける分子標的薬の現状と今後の展開 がん治療における中心静脈ポートの適応とは 化学療法時のHBV再活性化対策の現状 ワークショップ 胃がんの周術期補助化学療法の今後の展開	英題と和題	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 英語必須 可能な限り英語 可能な限り英語 日本語または英語 日本語または英語	英語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 日本語または英語 日本語または英語
がん幹細胞の分子標的・免疫制御の新展開 支持療法におけるBeyond Evidenceを目指したチーム力の向上 ~ 会場参加型のCase Study ~ 分子標的治療薬の有害事象対策 医師が考える「抗がん薬」の止め時と患者サポート 抗がん薬の臨床薬理学研究 がんのリハビリテーションの進歩 がん診療の支持療法としての口腔管理 地域医療とがん診療連携拠点病院整備 がんサバイバーシップを科学する ~ 研究と実践の橋渡しを目指して パネル・ディスカッション コンパニオン診断 甲状腺がんにおける分子標的薬の現状と今後の展開 がん治療における中心静脈ボートの適応とは 化学療法時のHBV再活性化対策の現状 ワークショップ 胃がんの周術期補助化学療法の今後の展開 乳がん分子標的薬をどのように使いこなすか?	英題と和題	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 英語必須 可能な限り英語 日本語または英語 日本語または英語 日本語または英語	英語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 日本語または英語 日本語または英語
がん幹細胞の分子標的・免疫制御の新展開 支持療法におけるBeyond Evidenceを目指したチームカの向上 ~ 会場参加型のCase Study ~ 分子標的治療薬の有害事象対策 医師が考える「抗がん薬」の止め時と患者サポート 抗がん薬の臨床薬理学研究 がんのリハビリテーションの進歩 がん診療の支持療法としての口腔管理 地域医療とがん診療連携拠点病院整備 がんサバイバーシップを科学する ~ 研究と実践の橋渡しを目指して パネル・ディスカッション コンパニオン診断 甲状腺がんにおける分子標的薬の現状と今後の展開 がん治療における中心静脈ポートの適応とは 化学療法時のHBV再活性化対策の現状 ワークショップ 胃がんの周術期補助化学療法の今後の展開 乳がん分子標的薬をどのように使いこなすか? 薬剤師による診療前患者面談と処方提案	英題と和題とおめる	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 日本語または英語 日本語または英語 可能な限り英語 日本語または英語	英語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 日本語または英語 日本語または英語 日本語または英語 日本語または英語
がん幹細胞の分子標的・免疫制御の新展開 支持療法におけるBeyond Evidenceを目指したチーム力の向上 ~ 会場参加型のCase Study ~ 分子標的治療薬の有害事象対策 医師が考える「抗がん薬」の止め時と患者サポート 抗がん薬の臨床薬理学研究 がんのリハビリテーションの進歩 がん診療の支持療法としての口腔管理 地域医療とがん診療連携拠点病院整備 がんサバイバーシップを科学する ~ 研究と実践の橋渡しを目指して パネル・ディスカッション コンパニオン診断 甲状腺がんにおける分子標的薬の現状と今後の展開 がん治療における中心静脈ボートの適応とは 化学療法時のHBV再活性化対策の現状 ワークショップ 胃がんの周術期補助化学療法の今後の展開 乳がん分子標的薬をどのように使いこなすか?	英題と和題どちらも必須	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 英語必須 可能な限り英語 日本語または英語 日本語または英語 日本語または英語	英語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語       日本語	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 日本語または英語 日本語または英語 可能な限り英語 日本語または英語
がん幹細胞の分子標的・免疫制御の新展開 支持療法におけるBeyond Evidenceを目指したチーム力の向上 ~ 会場参加型のCase Study ~ 分子標的治療薬の有害事象対策 医師が考える「抗がん薬」の止め時と患者サポート 抗がん薬の臨床薬理学研究 がんのリハビリテーションの進歩 がん診療の支持療法としての口腔管理 地域医療とがん診療連携拠点病院整備 がんサバイバーシップを科学する ~ 研究と実践の橋渡しを目指して パネル・ディスカッション コンパニオン診断 甲状腺がんにおける分子標的薬の現状と今後の展開 がん治療における中心静脈ポートの適応とは 化学療法時のHBV再活性化対策の現状 ワークショップ 胃がんの周術期補助化学療法の今後の展開 乳がん分子標的薬をどのように使いこなすか? 薬剤師による診療前患者面談と処方提案 医療従事者の安全のための「Safe Handling of Hazardous Drugs」の概念構築	英題と和題とおめる	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 日本語または英語 日本語または英語 可能な限り 日本語または英語 可能な限り 日本語または 英語 可能な限り 日本語または 英語	英語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 日本語または英語 日本語または英語 日本語または英語 日本語または英語
がん幹細胞の分子標的・免疫制御の新展開 支持療法におけるBeyond Evidenceを目指したチーム力の向上 ~ 会場参加型のCase Study ~ 分子標的治療薬の有害事象対策 医師が考える「抗がん薬」の止め時と患者サポート 抗がん薬の臨床薬理学研究 がんのリハビリテーションの進歩 がん診療の支持療法としての口腔管理 地域医療とがん診療連携拠点病院整備 がんサバイバーシップを科学する ~ 研究と実践の橋渡しを目指して パネル・ディスカッション コンパニオン診断 甲状腺がんにおける分子標的薬の現状と今後の展開 がん治療における中心静脈ボートの適応とは 化学療法時のHBV再活性化対策の現状 ワークショップ 胃がんの周術期補助化学療法の今後の展開 乳がん分子標的薬をどのように使いこなすか? 薬剤師による診療前患者面談と処方提案 医療従事者の安全のための「Safe Handling of Hazardous Drugs」の概念構築 最新がん治療における看護師の役割	英題と和題とおめる	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り 英語 可能な限り 可能な限り 可能な限り 可能な限り 可能な限り 可能な限り 可能な では では では では では では では では では では では では では	英語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 日本語または英語 日本語または英語 可能な限り英語 日本語または英語 日本語または英語
がん幹細胞の分子標的・免疫制御の新展開 支持療法におけるBeyond Evidenceを目指したチーム力の向上 ~ 会場参加型のCase Study ~ 分子標的治療薬の有害事象対策 医師が考える「抗がん薬」の止め時と患者サポート 抗がん薬の臨床薬理学研究 がんのリハビリテーションの進歩 がん診療の支持療法としての口腔管理 地域医療とがん診療連携拠点病院整備 がんサバイバーシップを科学する ~ 研究と実践の橋渡しを目指して パネル・ディスカッション コンパニオン診断 甲状腺がんにおける分子標的薬の現状と今後の展開 がん治療における中心静脈ポートの適応とは 化学療法時のHBV再活性化対策の現状 ワークショップ 胃がんの周術期補助化学療法の今後の展開 乳がん分子標的薬をどのように使いこなすか? 薬剤師による診療前患者面談と処方提案 医療従事者の安全のための「Safe Handling of Hazardous Drugs」の概念構築 最新がん治療における看護師の役割 最新がん治療を受ける患者・家族へのEvidence-Based Nursingにおける看護師の役割 を持続したいてー	英題と和題とおめる	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り 可能な限り 可能な語または英語 可能な限り 可能な限り 可能な限り 可能な限り 英語 日本語または 英語 を限り 英語 日本語または 英語 日本語または 英語 日本語 な限り 英語 日本語または 英語 日本語 な限り り の の の の の の の の の の の の の の の の の の	英語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 日本語または英語 可能な限り英語 日本語または英語 日本語または英語 日本語 日本語 日本語
がん幹細胞の分子標的・免疫制御の新展開 支持療法におけるBeyond Evidenceを目指したチーム力の向上 ~ 会場参加型のCase Study ~ 分子標的治療薬の有害事象対策 医師が考える「抗がん薬」の止め時と患者サポート 抗がん薬の臨床薬理学研究 がんのリハビリテーションの進歩 がん診療の支持療法としての口腔管理 地域医療とがん診療連携拠点病院整備 がんサバイバーシップを科学する ~ 研究と実践の橋渡しを目指して パネル・ディスカッション コンパニオン診断 甲状腺がんにおける分子標的薬の現状と今後の展開 がん治療における中心静脈ポートの適応とは 化学療法時のHBV再活性化対策の現状 ワークショップ 胃がんの周術期補助化学療法の今後の展開 乳がん分子標的薬をどのように使いこなすか? 薬剤師による診療前患者面談と処方提案 医療従事者の安全のための「Safe Handling of Hazardous Drugs」の概念構築 最新がん治療における看護師の役割 最新がん治療における看護師の役割 最新がん治療を受ける患者・家族へのEvidence-Based Nursingにおける看護師の役割 がんプロ ―今後のがん医療人養成について― Special Lecture(講演会)	英題と和題をどちらも必須を持ちらも必須を持ちらも必須を持ちられる。	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り 英語 日本語または英語 可能な限り 英語 日本語または英語 可能な限り 英語 日本語は 英語 日本語は 本語 は 英語 日本語 または 英語	英語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 日本語または英語 日本語または英語 日本語 日本語 日本語 日本語 日本語 日本語 日本語 日本語 日本語 日本
がん幹細胞の分子標的・免疫制御の新展開 支持療法におけるBeyond Evidenceを目指したチーム力の向上 ~ 会場参加型のCase Study ~ 分子標的治療薬の有害事象対策 医師が考える「抗がん薬」の止め時と患者サポート 抗がん薬の臨床薬理学研究 がんのリハビリテーションの進歩 がん診療の支持療法としての口腔管理 地域医療とがん診療連携拠点病院整備 がんサバイバーシップを科学する ~ 研究と実践の橋渡しを目指して パネル・ディスカッション コンパニオン診断 甲状腺がんにおける分子標的薬の現状と今後の展開 がん治療における中心静脈ポートの適応とは 化学療法時のHBV再活性化対策の現状 ワークショップ 胃がんの周衛期補助化学療法の今後の展開 乳がん分子標的薬をどのように使いこなすか? 薬剤師による診療前患者面談と処方提案 医療従事者の安全のための「Safe Handling of Hazardous Drugs」の概念構築 最新がん治療における看護師の役割 最新がん治療を受ける患者・家族へのEvidence-Based Nursingにおける看護師の役割	英題と和題とおめる	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り 可能な限り 可能な語または英語 可能な限り 可能な限り 可能な限り 可能な限り 英語 日本語または 英語 を限り 英語 日本語または 英語 日本語または 英語 日本語 な限り 英語 日本語または 英語 日本語 な限り り の の の の の の の の の の の の の の の の の の	英語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 日本語または英語 可能な限り英語 日本語または英語 日本語または英語 日本語 日本語 日本語
がん幹細胞の分子標的・免疫制御の新展開 支持療法におけるBeyond Evidenceを目指したチーム力の向上 ~ 会場参加型のCase Study ~ 分子標的治療薬の有害事象対策 医師が考える「抗がん薬」の止め時と患者サポート 抗がん薬の臨床薬理学研究 がんのリハビリテーションの進歩 がん診療の支持療法としての口腔管理 地域医療とがん診療連携拠点病院整備 がんサバイバーシップを科学する ~ 研究と実践の橋渡しを目指して パネル・ディスカッション コンパニオン診断 甲状腺がんにおける分子標的薬の現状と今後の展開 がん治療における中心静脈ボートの適応とは 化学療法時のHBV再活性化対策の現状 ワークショップ 胃がんの周術期補助化学療法の今後の展開 乳がん分子標的薬をどのように使いこなすか? 薬剤師による診療前患者面談と処方提案 医療従事者の安全のための「Safe Handling of Hazardous Drugs」の概念構築 最新がん治療における看護師の役割 最新がん治療を受ける患者・家族へのEvidence-Based Nursingにおける看護師の役割 がんプロ —今後のがん医療人養成について— Special Lecture(講演会) エビデンスとナラティブに基づいたがん医療とケア~その人にとっての最善を考える	英題ともも必要という。  英題をもも必要という。  英題をもも必要という。  英題をもも必要という。  英題ともも必要といる。  英題ともも必要といる。  英題ともも必要といる。  英題ともものものできる。  英題ともものものできる。  英題とものものできる。  英題とものものできる。  英題とものものできる。  英語をおりまする。  本語をおりまする。  本語をおりまする。   本語をおりまする。   本語をおりまする。  本語をおりまする。  本語をおりまする。  本語をおりまする。  本語をおりまする。  本語をおりまする。  本語をおりまする。  本語をおりまする。  本語をおりまする。  本語をおりまする。  本語をおりまするる。  本語をおりまする。  本語をおりまする。  本語をおりまする。  本語をおりまする。  本語をおりまする。  本語をおりまする。  本語をお	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り 英語 日本語または英語 可能な限り 英語 日本語または英語 可能な限り 英語 日本語は 英語 日本語は 本語 は 英語 日本語 または 英語	英語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 日本語または英語 日本語または英語 日本語 日本語 日本語 日本語 日本語 日本語 日本語 日本語 日本語 日本
がん幹細胞の分子標的・免疫制御の新展開 支持療法におけるBeyond Evidenceを目指したチームカの向上 ~ 会場参加型のCase Study ~ 分子標的治療薬の有害事象対策 医師が考える「抗がん薬」の止め時と患者サポート 抗がん薬の臨床薬理学研究 がんのリハビリテーションの進歩 がん診療の支持療法としての口腔管理 地域医療とがん診療連携拠点病院整備 がんサバイバーシップを科学する ~ 研究と実践の橋渡しを目指して パネル・ディスカッション コンパニオン診断 甲状腺がんにおける分子標的薬の現状と今後の展開 がん治療における中心静脈ボートの適応とは 化学療法時のHBV再活性化対策の現状 ワークショップ 胃がんの周術期補助化学療法の今後の展開 乳がん治療における全域のように使いこなすか? 薬剤師による診療前患者面談と処方提案 医療従事者の安全のための「Safe Handling of Hazardous Drugs」の概念構築 最新がん治療における看護師の役割 最新がん治療における看護師の役割 最新がん治療を受ける患者・家族へのEvidence-Based Nursingにおける看護師の役割 がんプロー今後のがん医療人養成について一 Special Lecture(講演会) エビデンスとナラティブに基づいたがん医療とケア~その人にとっての最善を考える	英題らも 英題らも を対する 英語の を対する 英語の 英語の を対する 英語の を対する 英語の を対する 英語の を対する のでは、	可能な限り英語 可能な限りり英語 可能な限りり英語 可能ないり 可能ないり 可能ないのではいりのでは 一方にないである。 一方にないである。 一方にないである。 一方にないである。 一方にないである。 一方にないである。 一方にないである。 一方にないである。 一方にないである。 一方にないである。 一方にないである。 一方にないである。 一方にないである。 一方にないである。 一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、	英語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り 英語 可能な 限り 英語 日本語または 英語 日本語 または 英語 日本語または 英語 日本語 またい は 英語 またい
がん幹細胞の分子標的・免疫制御の新展開 支持療法におけるBeyond Evidenceを目指したチーム力の向上 ~ 会場参加型のCase Study ~ 分子標的治療薬の有害事象対策 医師が考える「抗がん薬」の止め時と患者サポート 抗がん薬の臨床薬理学研究 がんのリハビリテーションの進歩 がん診療の支持療法としての口腔管理 地域医療とがん診療連携拠点病院整備 がんサバイバーシップを科学する ~ 研究と実践の橋渡しを目指して パネル・ディスカッション コンパニオン診断 甲状腺がんにおける分子標的薬の現状と今後の展開 がん治療における中心静脈ポートの適応とは 化学療法時のHBV再活性化対策の現状 ワークショップ 胃がんの周術期補助化学療法の今後の展開 乳がん分子標的薬をどのように使いこなすか? 薬剤師による診療前患者面談と処方提案 医療従事者の安全のための「Safe Handling of Hazardous Drugs」の概念構築 最新がん治療における看護師の役割 最新がん治療における看護師の役割 最新がん治療を受ける患者・家族へのEvidence-Based Nursingにおける看護師の役割 がんプロ 一今後のがん医療人養成について一 Special Lecture(講演会)	英題ともも必要という。  英題をもも必要という。  英題をもも必要という。  英題をもも必要という。  英題ともも必要といる。  英題ともも必要といる。  英題ともも必要といる。  英題ともものものできる。  英題ともものものできる。  英題とものものできる。  英題とものものできる。  英題とものものできる。  英語をおりまする。  本語をおりまする。  本語をおりまする。   本語をおりまする。   本語をおりまする。  本語をおりまする。  本語をおりまする。  本語をおりまする。  本語をおりまする。  本語をおりまする。  本語をおりまする。  本語をおりまする。  本語をおりまする。  本語をおりまする。  本語をおりまするる。  本語をおりまする。  本語をおりまする。  本語をおりまする。  本語をおりまする。  本語をおりまする。  本語をおりまする。  本語をお	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り 英語 日本語または英語 可能な限り 英語 日本語または英語 可能な限り 英語 日本語は 英語 日本語は 本語 は 英語 日本語 または 英語	英語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 日本語または英語 日本語または英語 日本語 日本語 日本語 日本語 日本語 日本語 日本語 日本語 日本語 日本
がん幹細胞の分子標的・免疫制御の新展開 支持療法におけるBeyond Evidenceを目指したチームカの向上 ~ 会場参加型のCase Study ~ 分子標的治療薬の有害事象対策 医師が考える「抗がん薬」の止め時と患者サポート 抗がん薬の臨床薬理学研究 がんのリハビリテーションの進歩 がん診療の支持療法としての口腔管理 地域医療とがん診療連携拠点病院整備 がんサバイバーシップを科学する ~ 研究と実践の橋渡しを目指して パネル・ディスカッション コンパニオン診断 甲状腺がんにおける分子標的薬の現状と今後の展開 がん治療における中心静脈ボートの適応とは 化学療法時のHBV再活性化対策の現状 ワークショップ 胃がんの周衛期補助化学療法の今後の展開 乳がん治療における全域の「Safe Handling of Hazardous Drugs」の概念構築 最新がん治療における看護師の役割 最新がん治療を受ける患者・家族へのEvidence-Based Nursingにおける看護師の役割 がんプロー今後のが人医療人養成について一 Special Lecture(講演会) エビデンスとナラティブに基づいたがん医療とケア~その人にとっての最善を考える	英題 と	可能な限り英語 可能な限りり英語 可能な限りり英語 可能ないり 可能ないり 可能ないのではいりのでは 一方にないである。 一方にないである。 一方にないである。 一方にないである。 一方にないである。 一方にないである。 一方にないである。 一方にないである。 一方にないである。 一方にないである。 一方にないである。 一方にないである。 一方にないである。 一方にないである。 一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、	英語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語         日本語	可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り英語 可能な限り 英語 可能な 限り 英語 日本語または 英語 日本語 または 英語 日本語または 英語 日本語 またい は 英語 またい